

海外安全対策情報(ウルグアイ)2022年第3四半期(7月～9月)

1 治安・社会情勢

当地の治安情勢については、2021年7月～9月と比較すると強盗、窃盗発生件数は微減しましたが、殺人発生件数が17.2%増加しました。引き続き殺人、強盗、窃盗被害に注意が必要です。

また、ウルグアイ各地の治安対策及びDV事案対応件数の増加のため、慢性的な警察官の人員不足が生じているところ、日頃から安全対策の意識を上げることが重要です。

2 一般犯罪、凶悪犯罪の傾向

(1)殺人・強盗・窃盗

ウルグアイ内務省の発表によると、2022年7月～9月の殺人、強盗及び窃盗発生件数は、前年同時期と比較すると殺人+17.2%、強盗-6.3%、窃盗-6.3%となりました。

殺人の原因は、犯罪組織間や麻薬密売に関わる抗争や報復によるものが全発生件数の75%を占めており、残りの25%の原因としては、DV及びDVに起因するもの、犯人に対抗する等の偶発的なもの、強盗や占拠行為によるもの等があげられます。また、ウルグアイ全土における麻薬犯罪対策をはじめとする治安対策が進められており、特にモンテビデオ市郊外がその対象地域の中心となっています。

同期間における殺人発生件数が多い県は、モンテビデオ県:54件、カネロネス県:16件、サン・ホセ県:4件、サルト県及びリベラ県:各3件となっております。

(詳細は、次のURLからご確認ください。:

<https://www.facebook.com/photo.php?fbid=498398748990957&set=pcb.498403998990432&type=3&theater>

)

また、最も殺人発生件数の多いモンテビデオ県における県警察管轄区域ごとの殺人発生件数は、第17区域:11件、第18区域:10件、第24区域:9件、第19区域:8件、となっています。

(詳細は、次のURLからご確認ください。:

<https://www.facebook.com/photo.php?fbid=498398748990957&set=pcb.498403998990432&type=3&theater>

)

昨今の一般犯罪は昼夜問わずに発生しており、銃器や刃物を使用した事件も増加しています。(ウルグアイ国内において登録済銃は約60万丁であり、同等数の銃が不法に出回っていると言われているため、国民の3人に1人が銃を所持している計算となります。)

また、従来比較的安全と言われていた地区においても事件が発生しているため、殺人、強盗、窃盗等の犯罪被害には引き続き注意が必要です。

○2022年7月～9月の犯罪統計(内務省発表)

- ・殺人 : 95件(前年同時期に比して 17.2%増)
- ・強盗 : 5,507件(前年同時期に比して 6.3%減)
- ・窃盗 : 25,855件(前年同時期に比して 6.3%減)
- ・DV : 9,043件(前年同時期に比して 0.9%減)

(2)事案一覧(邦人在留エリア対象)

別紙参照。

3 テロ・爆発事件発生状況

事件は報告されていません。

4 邦人被害の犯罪発生状況

2022年第3四半期における邦人被害は発生しませんでした。

<注意点>

強盗事件等は、基本的には夜間の人通りの少ない場所において発生する傾向が強いですが、時間や場所を問わずに発生しています。また、昨今の犯罪には拳銃等が凶器として利用されることが多くなっています。外出する場合には様々な形態の犯罪に遭遇する可能性を念頭に、周囲に警戒しながら行動するよう心がけてください。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

昨今、ウルグアイ国内において、けん銃や凶器を使用した強盗事件が多発しています。また、一般的に外国人は「裕福」と見られているため、日本企業及びその関係者が強盗や誘拐の標的となる可能性も排除できません。仮に強盗事件に遭遇した場合には、抵抗する・大声を上げる・逃げる等犯人を刺激するような行動はくれぐれも避けてください。

また、日頃より「安全のための3原則」である、「目立たない」、「行動を予知されない」、「用心を怠らない」を心がけ、「自分の身は自分で守る」ことを意識しながら行動することが肝要です。

<犯罪事案一覧(邦人在留エリアを対象とした主なもの)>

発生日時	発生場所	事案種類	概要
7 月 6 日	モンテビデオ県 レウス地区	殺人	人質を取った強盗事件が発生し、警察官が数時間の交渉の後に突入し、犯人の男が逮捕された。解放された人質の中には、軽症のものがいた。犯人の男は、警察官による狙撃を受け、搬送先の病院で死亡が確認された。
7 月 20 日	モンテビデオ県 セロ地区	殺人	警察官が巡回中に路上脇で死体を発見。遺体の手にはけん銃が握られていた。
7 月 26 日	モンテビデオ県 グアラニ公園	殺人	車が燃えていると警察に通報が入り、駆け付けた警察官により車中から男性(27 歳)の遺体が発見された。死亡した男性は複数の犯罪歴があった。
7 月 27 日	モンテビデオ県 ラ・パロマ地区	殺人	男性(38 歳)が複数の銃撃を受け死亡した。死亡した男性は犯罪歴があった。
7 月 29 日	モンテビデオ県 サシャーゴ地区	殺人	警察へ被害者宅の隣人複数から、「電話での口論の後に銃声と叫び声が聞こえた。」と通報が入り、駆け付けた警察官により、該当の家から男性の遺体が発見された。
7 月 29 日	モンテビデオ県 セロ・ノルテ地区	殺人	窃盗及び麻薬関連の犯罪経歴を持つ男性が帰宅したところ、待ち伏せしていた犯人により、約 20 発の銃弾を受け死亡した。
7 月 30 日	モンテビデオ県 シウダ・ビエハ地区	殺人	犯罪経歴を持つ男性が、金銭トラブルによる口論により、ナイフで刺され死亡した。
8 月 4 日	モンテビデオ県 パソ・デ・ラ・ドウ ラナス地区	殺人	男(40 歳)が元交際相手の女性(31 歳)を 2 人の子供(6 歳、11 歳)の前で殺害。
8 月 4 日	リベラ県 モンテビデオ県	殺人	リベラ県ミシオネス地区にて、警察官が路上に倒れている男性を発見。男性は頭を打たれ殺害されており、マリファナを所持していた。また、同日、リベラ県で殺害された男性の兄弟が、モンテビデオ県で銃殺された。
8 月 5 日	モンテビデオ県 マルコニ地区	殺人	男性(29 歳)及び女性(25 歳)が自宅において銃殺された。

8 月 5 日	モンテビデオ県 セロ・ノルテ地区	殺人	男性(20 歳)が銃殺された。
8 月 6 日	モンテビデオ県 クルス・デ・カラ スコ地区	殺人	男性(21 歳)が銃弾 2 発を浴び、病院に搬送されたが その後死亡が確認された。
8 月 15 日	モンテビデオ県 パロマ・デル・セ ロ地区	殺人	バイクに乗った男 2 人組による襲撃により、女性(47 歳)が死亡し、同女性の息子(24 歳)と母親(69 歳)が 傷を負った。
8 月 19 日	モンテビデオ県 コルドン地区	殺人	路上で喧嘩が発生し、男性1名が 6 人以上のグループ により暴行を受けたあげく、ナイフで複数箇所刺され死 亡した。
8 月 20 日	モンテビデオ県 セロ地区	殺人	男性(26 歳)が複数の銃弾を受け死亡した。
8 月 20 日	マルドナド県 サウセ湖	殺人	サウセ湖で 14 箇所の刺し傷があった死体が発見され た。詳細は捜査中。
8 月 23 日	モンテビデオ県 ピエドラス・ブラ ンカス地区	殺人	男性(27 歳)とその母親(44 歳)が歩いていたところ、バ イクに乗った犯人による銃撃を受け両名とも死亡した。
8 月 24 日	モンテビデオ県 ペニャロル地区	殺人	同地区において銃撃により死亡した 3 人(男性 2 名、 女性 1 名)の遺体が発見された。死亡したうち1名の男 性(49 歳)は窃盗と麻薬犯罪の前科があり、女性は強 盗と隠蔽の前科があった。
8 月 24 日	モンテビデオ県 マンガ地区	殺人	男(32 歳)が、けん銃で自身の子供(8 歳)と妻(28 歳) を殺害した後、自殺をした。警察の調べによると、同夫 妻は 2014 年に子供に対する DV の前科があった。
8 月 27 日	モンテビデオ県 マルコニ地区	殺人	女性が自宅にいたところ襲撃され死亡。
8 月 30 日	モンテビデオ県 5 de julio と 1 de agosto の交差点	殺人	同日夜に銃撃音を聞いたと通報を受けた警察が、現場 にて男性(18 歳)を発見したが、既に死亡していた。ま た、同時刻に男性(17 歳)が複数の銃撃を受け病院へ 搬送されたが、その後死亡が確認された。警察は、二 つの事件の関連性を捜査している。

9 月 8 日	モンテビデオ県 サシャーゴ地区	強盗	病院の入り口で警護をしていた警察官(26 歳)が、複数人により襲撃され、所持していたけん銃、防弾チョッキ及び銃弾等を奪われた。その後、犯人達は逃走した。
9 月 9 日	モンテビデオ県 セロ地区	殺人	コインランドリーにいた男性が男 2 人組により襲撃され、死亡した。また、店内にいた従業員が流れ弾により負傷した。
9 月 12 日	モンテビデオ県 コロソ地区	強盗	巡回中の警察官が信号で停車したところ、2 人組により襲撃されたため応戦、犯人等は銃撃を受けて死亡した。
9 月 22 日	モンテビデオ県 マルビン・ノルテ地区	強盗	強盗被害の通報を受けた警察官が現場へ駆け付けたところ、警察官に気付いた犯人が逃走。警察官が追跡を開始し、途中で犯人がけん銃(模造品)を抜いたため、警察官が応戦するため発砲した銃弾により、犯人は死亡した。犯人は 36 歳で犯罪経歴を有していた。
9 月 23 日	モンテビデオ県 コロソ地区	強盗	男(35 歳、複数の犯罪経歴あり)と女(26 歳)が車両強盗を行い、通報を受けた警察官により追跡され、その後、2 人は逮捕された。
9 月 23 日	モンテビデオ県	強盗	家宅捜査においてけん銃や多額の現金が発見され、警察は 12 件の強盗容疑がかけられている男(33 歳)女(27 歳)2 人組を逮捕した。彼らの犯行は、男がけん銃を突き付けて被害者を脅し、女が現金などを奪い取るという手口である。
9 月 25 日	モンテビデオ県 ラ・ウニオン地区	殺人	男性(35 歳、犯罪経歴あり)が、男により胸部をナイフで刺され病院へ搬送されたが、その後死亡が確認された。警察によると、犯人と思われる人物の特定は既に済んでいる。